

## 熊本城の管理運営施設

	現状	課題等
①事務所	ニッセイウェルス生命ビル 2・3階	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旧事務所（古京町別館）は地震被災で解体したため、自前の事務所（建物）を失った状態</li> <li>・現在のビルは、毎年のテナント費用が必要</li> <li>・市役所に近いので行来に便利</li> <li>・熊本城（現場）が離れているので行来に不便</li> </ul>
②調査作業室	国税局分室1・2階 (地震後に財務局より借用中)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用期限がある</li> <li>・作業員の日々の業務・進捗を管理する必要</li> <li>・ある程度の面積の作業スペースが必要 (出土遺物の水洗・注記・接合・拓本・実測、 図面・写真整理など)</li> <li>・給排水・シンク・空調・照明などの設備が必須</li> </ul>
③案内・展示施設	なし (わくわく座などに一部展示)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵図・古写真、新たな出土品等の展示</li> <li>・センター定期講座・講演・研修会等の開催</li> </ul>
④図書倉庫	①事務所 ②調査作業室 に分散	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用期限がある</li> <li>・分散していて不便</li> <li>・図書資料（熊本城調査研究センター所蔵）を 市民が検索・閲覧することができない</li> </ul>
⑤史料・寄託品等 倉庫	刑部邸、三の丸プレハブなど	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯・セキュリティーが不十分</li> <li>・温湿度管理が不十分、資料劣化進行のおそれ</li> <li>・資料の保存・管理（修復・メンテナンス等）</li> </ul>
⑥出土品倉庫	三の丸プレハブ 旧NHK建物(地震後に借用中)  城南倉庫(地震で被災)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・温湿度管理ができない(金属製品を含む)</li> <li>・使用期限がある(旧NHK建物は解体予定)。</li> <li>・次の移動・保管場所は未定</li> <li>・防犯・セキュリティー(場所が遠方かつ無人)</li> </ul>
⑦書類倉庫	①事務所 ②調査作業室及び倉庫 ⑥出土品倉庫(三の丸) に分散	<ul style="list-style-type: none"> <li>・復旧工事には欠かせない重要な書類が多い (過去の工事原義・図面・写真など)</li> <li>・3ヶ所に分散して保管中のため、検索が困難</li> </ul>
⑧管理作業詰所	国税局分室1階・倉庫 (地震後に財務局より借用中)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用期限がある</li> <li>・旧作業所(古京町別館・二の丸)は地震被災で 解体したため、自前の詰所(建物)を失った状態</li> <li>・作業用トラックの駐車スペース、管理用具の保 管スペース、職員の執務スペースなどが必要</li> </ul>
⑨建築部材倉庫	城内各所(プレハブ倉庫)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・復旧工事(重要文化財の解体保存修理など)の 進捗に伴い、多くの倉庫が同時に必要な状態</li> </ul>
⑩その他	石置き場(国税局分室敷地内) 天守模型(国税局分室1階)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用期限がある。その後の移動作業と保管場所</li> <li>・</li> </ul>